B 地球・自然　Ⅰ段階・・・ア 太陽と地面の様子 2段階・・・イ 天気の様子

※ 小学校・中学校理科の柱「地球」

生　活

サ　生命・自然

サ 生命・自然

	小学部　Ⅰ段階	小学部　２段階	小学部　３段階
	教師と一緒に公園や野山などの自然に触れることや生き物に興味や関心をもつことなどに関わる学習活動	小動物等を飼育し生き物への興味・関心をもつことや天候の変化，季節の特徴に関心をもつことなどに関わる学習活動	身近にいる昆虫，魚，小鳥の飼育や草花などの栽培及び四季の変化や天体の動きなどに関わる学習活動
思判表	(ｱ) 身の回りにある生命や自然に気付き，それを教師と一緒にみんなに伝えようとすること。	(ｱ) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり，それらを表現しようとすること。	(ｱ) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり，それらを表現すること。
知技	(ｲ) 身の回りの生命や自然について関心をもつこと。	(ｲ) 身近な生命や自然について知ること。	(ｲ) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べること。
	【季節の変化と生活】		
指導内容	天気や空の様子に関心をもつこと／四季の特徴や天気の移り変わりに気付くこと／地域の行事と季節の関係について知ること		
単元	・晴れや雨などの天候の変化に気付くこと	・天候の変化や，太陽，月，星などと昼夜との関わりに関心をもつこと ・冬は寒く夏は暑いなどの季節の特徴に関心をもつこと	・天気予報や台風などの情報に関心をもつこと ・太陽の出没の方角や月の満ち欠けなどを観察すること ・四季の変化に関心をもつこと ・季節と行事の関係に関心をもつこと

日常生活の指導（朝の会：天気の確認）（朝の会・帰りの会：気象や季節の変化等に関連した話題に触れること）

理　科

ア　太陽と地面の様子

ア 太陽と地面の様子

	中学部　Ⅰ段階
	太陽と地面の様子との関係について，日なたと日陰の様子に着目して，それらを比較しながら調べる活動
知技	(ｱ) 次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㋐日陰は太陽の光を遮るとできること。 ㋑地面は太陽によって暖められ，日なたと日陰では地面の暖かさに違いがあること。
思判表	(ｲ) 日なたと日陰の様子について調べる中で，差異点や共通点に気付き，太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち，表現すること。
	【日陰の位置】
	㋐建物によってできる日陰や物によってできる影の位置，太陽と日陰や影の位置について調べる活動
知技	日陰は太陽の光を遮るとできることについての理解を図り，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること
思判表	・「差異点や共通点に気付き」とは，太陽と日陰や影の位置について，違う点や同じ点に気付くこと ・「疑問をもち」とは，「日陰や影ができる向きにはきまりがあるのかな」といった考えをもつこと
単元	・太陽の位置は，東から南，西へと変化することを取り扱うこと ・観察，実験などの際，資料や映像で調べるだけでなく，実際に校庭などで日陰や影を観察し，太陽や影の位置について，地面に描いたり，方位磁針を用いて方位を調べたりすること ・雲が太陽の光を遮ることから，曇っているときには影や日陰ができないことを確かめる活動 ・太陽の観察においては，JIS規格の遮光板を必ず用いるようにし，安全に配慮するように指導すること ・方位については，日常生活や他教科との関連を図り，日常生活において使えるようにすること
	【地面の暖かさの違い】
	㋑太陽の光が当たっている地面と当たっていない地面の暖かさや地面の様子について調べる活動
知技	地面は太陽によって暖められ，日なたと日陰では地面の暖かさに違いがあることについての理解を図り，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること
思判表	・「差異点や共通点に気付き」とは，日なたと日陰の暖かさについて，違う点や同じ点に気付くこと ・「疑問をもち」とは，「どこの日なたも日陰より暖かいのかな」といった考えをもつこと
単元	・太陽の位置は，東から南，西へと変化することを取り扱うこと ・観察，実験などの際，手や足で地面に触れて感じとったり，温度計を用いて地面の温度を測定したりすること ・地面は太陽によって暖められることを捉えるため，太陽の光がよく当たる場所で，朝と昼頃の日なたの地面の温度を測定し，測定結果を数値化すること ・太陽の観察においては，JIS規格の遮光板を必ず用いるようにし，安全に配慮するように指導すること ・方位については，日常生活や他教科との関連を図り，日常生活において使えるようにすること

地球の大気と水の循環／地球と天体の運動

理科（太陽の光とかげ）
※C物質・エネルギー　ウ光や音の性質との関連

地球の大気と水の循環／地球と天体の運動

理科（太陽と地面）
※C物質・エネルギー　ウ光や音の性質との関連

小３理科
B生命・地球　(2)太陽と地面の様子

イ　天気の様子

イ 天気の様子

	中学部　２段階
	天気や自然界の水の様子について，気温や水の行方に着目して，それらと天気の様子や水の状態変化とを関係付けて調べる活動
知技	(ｱ) 次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㋐天気によって１日の気温の変化の仕方に違いがあること。 ㋑水は，水面や地面などから蒸発し，水蒸気になって空気中に含まれていくこと。
思判表	(ｲ) 天気の様子や水の状態変化と気温や水の行方との関係について調べる中で，見いだした疑問について，既習の内容や生活経験を基に予想し，表現すること。
	【天気による１日の気温の変化】
	㋐天気と気温の変化について調べる活動
知技	天気によって１日の気温の変化の仕方に違いがあることについての理解を図り，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること
思判表	「既習の内容や生活経験を基に予想し」とは，これまでの学習内容や生活において衣服を調節した経験などを基に予想すること
単元	・2つのデータを同時に扱うようなグラフや表は扱わないこと ・観察，実験などの際，晴れの日や雨の日など天気の異なる日の気温を１時間おきに測定して，その結果をグラフに表すこと ・気温の適切な測り方については，百葉箱の中に設置した温度計を利用するなど，場所を決めて定点で観測する方法が身に付くようにすること ・生徒の実態に応じて，自記温度計や気温をデータとして記録する機器などを使用すること ・その際，１日の気温の変化の様子を調べてグラフに表すと，太陽が出ている晴れた穏やかな日には日中に気温が上がる山型のグラフになり，太陽が雲などでさえぎられている曇りや雨の日には高低差の小さいグラフになることから，１日の気温の変化の仕方は天気によって違いがあることを捉えるようにすること ・１日の気温の変化の様子を調べた結果を，他教科との関連を図りながら，グラフを用いて表したり，その変化の特徴を読み取ったりするような活動の充実を図るようにすること
	【水の自然蒸発】
	㋑湿った地面が乾くなどの水の行方について調べる活動
知技	水は，水面や地面などから蒸発し，水蒸気になって空気中に含まれていくことについての理解を図り，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること
思判表	「既習の内容や生活経験を基に予想し」とは，これまでの学習内容や生活において水たまりで遊んだ経験などを基に予想すること
単元	・観察，実験などの際，二つの容器に同じ量の水を入れ，一つには蓋をして，もう一方には蓋をしないで日光の当たる場所に数日間置いておくと，容器内の水の量に違いが見られることを調べること ・水を入れた容器に覆いをしておくと，やがて内側に水滴が付いて曇ってくるといった現象を観察することから，自然界では水面や地面などから水が蒸発していることを捉えるようにすること ・自然界での水の状態変化を捉えるために，2段階の「水や空気と温度」の学習との関連を図るようにすること

地球の大気と水の循環

理科（天気と気温）

地球の大気と水の循環

理科（水のゆくえ）
※C物質・エネルギー　ア水や空気と温度との関連

小４理科
B生命・地球　(4)天気の様子